

製品名: サルコメア α アクチニンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00151**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 104 kDa; Observed MW: 104 kDa

抗原情報

遺伝子名	ACTN2
別名	Actin binding protein; Actinin alpha 2; ACTN2; Alpha actinin 2; CMD1AA
遺伝子 ID	88
SwissProt ID	P35609
免疫原	ヒトサルコメア α アクチニンの合成ペプチド

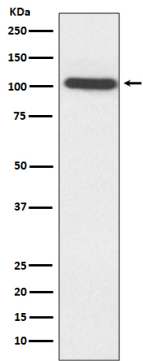
背景

F-アクチン架橋タンパク質は、アクチンを様々な細胞内構造に固定すると考えられています。これは束ねるタンパク質です。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



サルコメア α アクチニン抗体を使用した HepG2 溶解物中の ACTN2 のウエスタンブロット分析。